

校庭の木を調べて、樹木マップを作ってみよう！

①はじめに、校舎や体育館などをかいてみよう！②裏面にのっている木を探して、見つけたところに絵をかいたり、シールをはってみよう！③その他に、どんな木があるか探して絵や名前をかいてみよう！

気に入った木を観察してみよう！

木の名前

葉っぱの手ざわりや色、においはどうだろう？
その他に気づいたことを書いてみよう！

校庭の木を学び、守ることは、SDGsとつながります



1 貧困をなくそう

2 偏見をなくす

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を實現しよう

6 安全な水とトイレを世界中に

7 再生可能エネルギーを普及させる

8 働きがいも経済成長も

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

10 人や国の不平等をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

14 海の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう

16 平和と公正をすべての人に

17 パートナリーシップで目標を達成しよう

自分のSDGsの目標を考えよう！

上の17の目標の中から、好きなものをいくつか選び、自分ができていることを書いてみよう。

SDGsの目標

例 15 (陸)の豊かさを守ろう)

- ・牛乳パックをスーパーのリサイクルBOXに持っていく。
- ・植木鉢で花を育て、植物について学ぶ。

記入欄

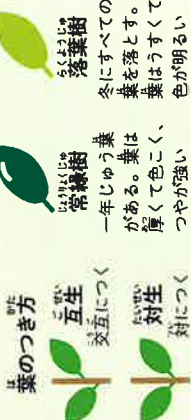
観察する時の注意

- かぶれる木 ウルシ科の木は、葉や枝を傷つけると白い汁が出て、これが皮ふにつくとかぶれます。羽のようにならんだ葉のヤマウルシ、ハゼノキ、ヌルデや、3枚セットの葉のツタウルシ（つる植物）などがあり、身近なヤブや林に生えます。
- 有毒の毛虫 ツバキやサザンカの葉につくチャドクガ、サクラなどさまざまな木につくドクガやイラガ、マツにつくマツカレハなどは毒をもつ毛虫で、さされるとかぶれます。



木の観察ポイント

- 木の姿（樹形）は、日なたか日かげか、土の水分や栄養が多いか少ないか、人に切られているかどうか、年齢（樹齢）などで、大きく変わります。
- 葉っぱの形 木の名前を調べるには、葉っぱを観察することが大切です。木は、何年も花や実をつけないことがあるからです。木の種類によって、葉のふちにギザギザ（鋸歯）があるかないか、葉のつき方、すじ（葉脈）ののび方、色、厚さなどがちがうので、よく観察してみよう。



木の情報マークの説明

- 漢字で書いた木の名前です。
- その木がふくまれる科の名前を記しています。科が同じだと、同じ仲間です。
- その木の木材や果実、枝葉、花などが、何に利用されるか、代表的な用途を記しています。
- その木が野生状態で見られる地域（分布域）を、北海道・本州・四国・九州・沖縄などに分けて記しています。外国の木の場合は、原産地を記しています。人の手によって作られた木は、園芸種と記しています。

